

令和元年度 阪南市市民協働事業提案制度

事業名	応募団体	事業概要	成案化に向けた協議の結果等	事業担当課
<p>【市民自由提案】 舞校区避難所運営 マニュアルの作成</p>	<p>舞地区自主防災会</p>	<p>避難所の運営方法について予め検討を行い、必要な物品を備え、運営体制を構築し、いざという時の混乱を少なくする。 事業としては、避難所開設から撤収までの運営について、市、消防、小学校、地域住民などの役割をマニュアル化する。</p>	<p>提言を踏まえ、協働により事業を実施することに合意しました。 (提言要旨) ①舞校区を構成する3つの自主防災組織が連携しながら事業を進めてください。 ②自主防災会と危機管理課だけの協働ではなく、地域内の教育・福祉・地縁など多様な団体・機関、人々が主体的に参加できる仕組みにしてください。 ③危機管理課は、教育、福祉など庁内の関係機関との調整役を努めるようにしてください。 ④行政が持っている情報や知識、経験も十分に活かしてマニュアルの作成を進めてください。</p>	<p>危機管理課</p>



令和元年度 阪南市市民協働事業提案制度

事業名	応募団体	事業概要	成案化に向けた協議の結果等	事業担当課
【市民自由提案】 阪南コットンワークス円卓会議	阪南コットンワークス	コットン（綿）の木栽培や機織り（はたおり）、展示会の実施などコットン（綿）に関し多くの関係者がそれぞれ独自に事業を実施している。その関係者に対し、話し合いの出来る場を設けることで、新たな事業の展開を生み出すことを目的に、年に複数回、円卓会議を実施する。	提言を踏まえ、協働により事業を実施することに合意しました。 （提言要旨） ①実施体制や会議開催頻度など、事業計画を具体化してください。 ②目標達成に向けて、さまざまな可能性や事業展開について検討してください。 ③綿の栽培においては、子どもたちの体験学習を取り入れるなど、地域文化の普及にも努めてください。 ④行政においては、円卓会議での議論や進捗状況に応じて、関係課の招集を行うなど、関係機関・団体のつながりを促進し、より効果的な円卓会議となるよう努めてください。	まちの活力創造課

※令和2年度については、コロナ禍等により活動休止

（令和2年12月16日開催、第2回阪南市市民協働推進委員会にて報告・了承済み）